



手をつなごう 世界のなかま

# NPO法人宇都宮市国際交流協会会報

Utsunomiya City International Association NonProfit Organization

No.70  
March  
2024

## Contents

USO オルレアン居合道クラブ受入事業	1	日本文化ふれあいの会、斉齊哈爾40周年記念パネル展	5
オルレアン市への青少年派遣事業、姉妹都市各国ワインとボジョレヌーヴォーのタベ	2	施設工場見学会、世界の絵本を楽しもう!	6
外国人による日本語学習発表会、日本料理教室	3	外国人支援者ネットワーク、七五三のお祝いを楽しもう!	7
バスツアー、外国語講座	4	お知らせ 外国人国籍集計表、救済金など	8

## USO オルレアン居合道クラブ受入事業

実行委員長 丸山 秀彦

全国に蔓延していた新型コロナウイルス感染症が、5類扱いとなって、再開された姉妹都市交流事業で、最初に受入れすることになったのが、「USOオルレアン居合道クラブ受入事業」でした。

当初、2015年に受入れしたオルレアンの剣道クラブが、再度受入れして欲しいと連絡があったとのことで、姉妹都市交流委員会として受入れ実行委員会のメンバーを募集し、市内の剣道連盟や大学、高校に稽古相手として受入れを依頼していたところ、今回は剣道ではなく「居合道」だったことが判明。第2回実行委員会



連日の稽古!

で、受入れ先を探していたところ、幸いなことに、メンバーの上野委員から英信館道場を紹介され、受入れを依頼したところ、全面的に受入れ可能とのことでクラブ側から要望のあった受入れ日程について、実行委員会で協議し、併せて依頼のあったホームステイを、ホストファミリー委員会に依頼して、受入れ態勢が整ったのは、来日を明日に控えた11月4日のことでした。

11月5日に、オルレアンから無事7名の居合道剣士の皆さんが到着、出迎えたホストの皆さんに引き渡し、受入れ事業が始まったのでした。

英信館道場での稽古研修は、まず正座して対面に向かい合い、国旗に礼!道場に礼、館長に礼、そして互に礼!と礼から始まりました。桶田館長自らが指導に当たり、流派は異なるようでしたが、10~12の型の稽古、居合いの稽古は、型の反復練習が中心で、稽古稽古の連続でした。

館長の模範演技では、竹刀ではなく真剣での抜刀術の稽古で、筵(むしろ)を堅く巻いて立てた筵柱(えんちゅう)を、右に左に目にも止らぬ速さで切り倒す早業、そして切った後も、次に備えて体勢を崩さぬ姿は、まさに鍛錬の賜と感動させられました。

連日の稽古の合間に、日光東照宮などの観光と東京には高輪の泉岳寺、浅草の浅草寺にお参りし、家に帰ればホストの家族と夕食を囲んで、我々も忘れがちな日本の伝統文化をしっかりと学ぼうとする和やかな礼儀正しい優しいフランスの皆さんでした。

準備や手配に追われて苦労しましたが、多文化共生を目指す姉妹都市交流として、友好親善と相互理解の目的は、十分に果たせたのではないかと感じているところです。



大谷平和観音前で世界平和を祈る



日光を1日観光



「漢字」の書かれた色紙をプレゼント

## オルレアン市への青少年派遣事業

実行委員長 大塚 初恵

オルレアン市からの青少年派遣事業は、今回で24回目にあたり、新型コロナウイルス感染拡大の影響で4年ぶりとなりました。募集人数は10名で、フランス、オルレアン市への関心も高く、今回、21名の応募者がありました。面接の結果、10名の派遣生(高校生8名・大学生2名)が決定しました。派遣期間は11月17日から24日の8日間で、オルレアンは時に寒くなりますが楽しい季節でもあります。

引率者2名(市職員)の紹介・事前説明会に始まり、5回の研修『オルレアン市・宇都宮市について・プレゼンテーション(自己紹介)について・ホームステイについて・演目の練習(日本の歌「花は咲く」フランス語の歌「オー・シャンゼリゼ」Les Champs-Elysees(レ・シャンゼリゼ)・前回派遣生(2019年度)との懇談・フランス語会話・日本文化(折り紙/書道)・報告書作成について』を私達実行委員が情熱を注いで担当いたしました。

フランス語会話は4回で、講師はオルレアン出身、人気のギヨム先生で派遣生はとても熱心に研修を受けており、もっとフランス語のレッスンを受けたいという声もあり、今後、研修内容も時代の変化とともに、考慮していかねばならないと思いました。

オルレアン市での表敬訪問・学校訪問で「オー・シャンゼリゼ」を現地の方と一緒に歌い絆を深め、オルレアン駅からトラムに乗りオルレアン大学を訪問したり、施設見学では街の中央にそびえ建つ、ゴシック様式のサント・クロワ大聖堂が特に印象に残ったようです。

ホームステイで、お菓子作りをしたり、パリ観光に連れて行ってもらったり、ホストファミリーは優しく、素敵な体験をし、オルレアンに行く前に想像していたより数百倍も楽しかったらしく、帰国時の派遣生の「楽しかった!」と話す輝いた笑顔と、報告書の素敵で自然な笑顔いっぱいの写真をみると、たくさんの体験をし、充実したオルレアン市への青少年派遣だったと思います。その経験を「宝物」にしてください。

今年は、パリ2024夏季オリンピックが、7月26日から8月11日まで開催されます。私達、姉妹都市交流委員会も、楽しく開かれた委員会の開催を目指したいと思います。姉妹都市交流委員会では、いつでも、老若男女を問わず募集しております。すべての皆様に感謝いたします。お読みくださり、ありがとうございました。



前回派遣生との懇談会



結団式で副市長と記念撮影

## 4年ぶりのボジョレーの会は大盛況

実行委員長 和久 文彦

旧宇都宮市オルレアン協会より姉妹都市交流委員会が受け継いだ4年ぶりの「ボジョレーヌーヴォーを楽しむ会」は、名前を「姉妹都市各国ワインとボジョレーヌーヴォーの夕べ」に変更して、11月16日(木曜日・ボジョレー解禁日)に74名のお客様を迎えて駅東口のホテルマイステイズ宇都宮の大広間で実施いたしました。

今回は6回目となりますが、ワインをフランス・ボジョレーだけでなく、イタリア・ニュージーランド・アメリカに加え、昨年販売開始された宇都宮産の赤ワインの試飲まで入れて5種を楽しんでいただきました。料理は半分中華、半分西洋料理でしたが、皆様には、柔軟に受け入れていただきました。



えびさわさんと 倉井さん



演奏と姉妹都市各国のワインに酔いしれました

エンターテイメントは、宇都宮市出身のシャンソン歌手・倉井さん、アコーディオン奏者・えびさわさんであり、一緒に歌とフランス小話で皆さんに喜んでいただき、続いて各企業様、個人より寄進された品々を抽選会で景品として半分以上の方々に記念品としてお持ち帰りいただきました。

最後はスタッフ全員でお見送りさせていただきました。握手をして「来年また呼んでね」、飲み残しのボトルを小脇に抱えて、「あとは家でゆっくり」と、ニコッとした笑顔が印象的でした。

## 外国人による日本語学習発表会

2023年11月12日（日）、市中央生涯学習センター601大ホールで外国人による日本語学習発表会（第3回）が開かれました。

実行委員 井上 健

日本語委員会が主催するスピーチ発表会も3度目を迎え、今回も盛況のうちに開催しました。

普段学習者は習得した日本語を、大勢の中で、なかなか披露する機会がありません。

「折角習ったんだから、機会を作ってみんなに聞いてもらいましょう」。それから発表会の企画が始まり、参加者を募ることになりました。結果、予想以上に参加希望があり、嬉しい流れとなりました。

当日までの時間が無いながらも、学習者の方は、日本語支援者と共に、スピーチの準備を行いました。その様子は、まるでスポーツトレーナーとアスリートといった感じでした。

スピーチ発表会というのは、コンテストの様に、誰が良いという選別やレベルの評価ではなく、そこに出てきて発話することとそのスピーチをギャラリーの皆さんと一緒に楽しむ事にあります。

今年度は、パキスタン、ウクライナ、南アフリカ、フランス、中国、パラグアイ、韓国、アメリカ、イラン、ベトナム、フィリピンの11カ国から、15人の方々が参加していただきました。発表は、普段、日本人では感じない事、知らなかった事、異文化の違い、思いなど感心させられるだけでなく、笑い、歌、踊りありの楽しい時間でした。そして何より発表者の方から多くの事を学ばせてもらいました。

参加したある学習者に、「何故あなたは参加したのですか」と聞くと「日本人の前できちんと話し、思いを伝えたい」、「人前で日本語を話す事に慣れて、仕事や実生活に活かしたい」という明瞭な答えが返ってきました。

このスピーチ発表会を更に発展させて、多くの外国人の方が私達日本人と共生を育む発信源になる事を願っています。

皆さん是非次回の機会にもご参加下さい。



発表者と実行委員のみなさん

## 日本料理教室

2023年11月26日（日）、市総合コミュニティセンターで日本文化ふれあい教室「日本料理教室」が開かれました。19名が参加し、エビや旬の野菜を揚げ、手作りのタレをかけた天井やブラジルの揚げ物パステルも作りました。

参加者 大橋 優

私は、今回 UCIA 主催の料理教室に参加して、日本の料理について知るだけでなく、ブラジルの料理やその他の国の文化に触れることができました。

なかなか家で作る機会のない天ぷらを、山口先生、林先生をはじめ皆さんに教えていただきながら作り、家ですぐのできるような生活の知恵や料理のポイントなどもたくさん教えていただきました。



手際よく料理する参加者たち



天井に舌鼓

また、初めて食べる菊芋やブラジルの料理であるパステルも新鮮で、作って食べるのも楽しかったです。パステルは、パイ生地のようなものにトマト、ハム、チーズ、ソースを入れて閉じたものと、バナナとブラウンシュガーを入れて閉じたものを作り、それを天ぷらと同じように油で揚げるだけという簡単な料理で、しかもおかずのようにもお菓子のようにも食べられるものでした。料理を作る際や食べている際にも、メキシコや中国、フィリピン、ベトナムから来た方と、その国の料理や文化について話したり、日本との相違点を見つけたりしながら交流を深めることができ、新たな発見も多くあり楽しみながら参加することができました。またこのような機会があれば、是非参加したいと思います。

## 佐野アウトレット&あしかがフラワーパークのバスツアー

実行委員 柳澤 さゆり / 佐々木 則子

2024年1月28日(日)、宇都宮市国際交流協会のバスツアーが開催され、実行委員7名を含む42名が参加しました。参加者の出身国は、日本、カンボジア、タイ、アメリカ、モンゴル、インドネシア、マレーシア、ベトナム、バングラデシュ、中国、台湾、韓国と様々でした。

天気の良い中出発！最初に佐野プレミアムアウトレットに到着し、各自ショッピングや食事を満喫。小さい子どもや犬を連れて来た人達が沢山いてほのぼのしており、つい時間を忘れて過ごしてしまいました。定価から6~8割引の買い物をした方々もいて、とてもお得で良い買い物でした！



佐野アウトレット



アウトレットの後は、佐野厄除け大師でお参りをしました。屋台が並んでおり、まだお正月のような雰囲気が残っていました。向かいの佐野市観光物産会館では、お土産を買ったりこの場所でしか手に入らない佐野市のマンホールシールをもらっている方もいました。

最後は日本三大イルミネーションに認定されている、あしかがフラワーパークです！

想像していたよりも敷地が広く、色々なデザインのイルミネーションがあり素敵でした。代名詞でもある「奇跡の大藤」のイルミネーションは、白や紫に色を変え、とても美しく幻想的で見入ってしまいました。寒すぎず、人も多すぎず、みなさん思い出に残る素敵な写真が撮れたと思います。

今回初めてバスツアーに参加し、とても良い時間を過ごせました。これからも色々な国の方と交流していきたいです。



奇跡の大藤

## 英語でコミュニケーション

クラススタッフ 若井 淑子

外国語講座「英語でコミュニケーション」クラスの先生は、フィリピン出身のチャールズ先生です。

フィリピンでは、フィリピン語と共に英語も公用語として使われています。フィリピンでは、幼稚園~大学まで英語での教育を受けます。またそこで生活し、TVをつけているだけでも英語の番組がたくさん流れているため、日本に比べると日常的に英語に触れる機会が多く、平均的な英語の理解力が身につくそうです。生まれながらにバイリンガルなのは日本人にとってとても羨ましい環境ですね。

フィリピン語は訛りがいくつもあり、地域によっては、フィリピン人同士でも言葉が全くわからないこともあるので英語は重要な言語だそう。



過去にアメリカの植民地だったこともあり、アメリカ英語を話します。チャールズ先生の英語もとても綺麗なアメリカ英語です。クラスでは、アメリカ英語とイギリス英語の違いなども詳しく説明してくれる、丁寧で熱心な先生です。

先生を中心に文法を学習しながら、生徒さん同士でも英語でコミュニケーションをとる時間があつたりと、和気あいあいと楽しいクラスです。

普段英語に触れる機会が無く、英語に自信のない私でも、英語に触れる貴重な時間になっています。一緒に学習している生徒さんも様々で、海外生活経験のある方やお仕事をすでにリタイアされている方、高校生などいろいろな方に出会ってお話を聞くのも、また楽しみの一つです。

## 日本文化ふれあいの会

実行委員長 齊藤 恭輔



和太鼓体験

宇都宮市国際交流協会と宇都宮市との共催で、日本文化委員会が運営する当協会最大のイベントともされている「日本文化ふれあいの会」を無事、2024年2月11日（日）に宇都宮市役所14階で開催することができました。

これも市当局のご協力、協会事務局スタッフ、及び、当日早朝からふれあいの会のためにお手伝いくださったボランティアの皆様のご尽力の賜物と感謝しております。

今年で20数年を迎えますが、宇都宮市内・近郊に住んでおられる外国人の方々に、日本人と共に「日本文化」に触れ合ってもらうことを目的に、毎年2月中旬の日曜日に宇都宮市役所14階大会議室をお借りして開催しております。

入場者が直接参加できる「ブースの展示・体験」それに「ステージパフォーマンス」など、来場の皆様が体験し、楽しんでもらえる趣向を取り揃えて、今年も

開催日を迎え、実施することができました。

結果から考えると「何とか盛り上げよう」という皆様の努力で、入場者は昨年より30人増え181人となり、にぎやかに開催できましたことに、実行委員長といたしまして厚く御礼申し上げます。



花嫁行列&着付け体験



エイサー



華道



ちぎり絵

## 中国齊齊哈爾市との友好都市提携40周年記念パネル展

実行委員長 安澤 照明

2024年1月14日（日）～24日（水）、うつのみや表参道スクエア5階ロビーにて、2024年9月に宇都宮市と友好都市提携40周年を迎える中国齊齊哈爾市との交流の写真パネル展を実施しました。

宇都宮市の姉妹都市や友好都市、文化友好都市の中で、友好都市である中国の齊齊哈爾（チチハル）市が今年9月で提携40周年を迎えるって知ってますか？

姉妹都市交流委員会では

- ・宇都宮市在住のチチハル市出身者との懇談会
- ・「フェスタmy 宇都宮2023」ブースでチチハル市の紹介
- ・チチハル大学からの留学生との交流イベント

などの昨年（2023年）の活動の写真や提携20周年記念の訪問団の記録写真をパネル展として実施しました。

宇都宮市の友好都市である中国齊齊哈爾（チチハル）市との交流は、1980年の第1次市民訪中団の派遣以来、十数回の市民訪問団の派遣が行われ交流活動をしてきました。

友好都市提携20周年（2004年）記念式典に参加された姉妹都市交流委員会顧問の丸山さんから当時の訪問時の貴重な写真を提供していただき展示させていただきました。

提携40年の間に経済、文化、医療、学問など多岐に渡る交流の歴史があったんですね。齊齊哈爾大学から宇都宮大学への留学生、齊齊哈爾大学へ留学していた宇都宮大学生たちも今回のパネル展の見学に来てもらい、そして来ていただいた多くの人に友好都市齊齊哈爾市との交流状況を理解してもらえたと思います。

パネル展示会アンケート記入のご協力ありがとうございました。今後の活動の参考にさせていただきます。



## 施設工場見学会

実行委員 荒井 拓也

2023年10月17日（火）、施設工場見学会を行いました。

今年の見学会は、茨城県阿見町にある雪印の工場を見学して、その後、植物館と筑波山をケーブルカーで登ると言う流れでした。

昨年まではコロナ禍と言うこともあり、参加人数に制限をおこなっていましたが、今年からは人数制限を解禁したこともあり、中国・台湾・マレーシア・タイ・カンボジア・ベトナム・バングラデシュ・ロシア・アメリカ・ブラジル・ペルー・ケニア・ナイジェリア・マラウイといった様々な国の方々を含んだ合計42名の参加者となりました。

阿見町の工場では、この日は清掃期間が設けられていた事もあり、乳製品の生産過程を全部見られたと言うわけではありませんでした。しかし意外なことに留学生の関心を引いたのは清掃している止まった機械でした。そこがとてもきれいだと言うのでした。神は細部に宿るといいますがよく見ているなと感心しました。それとVRゴーグルで製造ラインを生産品の視点で見られるのはなかなか面白かったです。

次に行ったのは筑波実験植物園でした。天候が良かったことも相まって、昼食をとった後の散歩にはちょうど良い環境でした。施設に関しては温度と湿度がそれぞれきっちりと振り分けて管理されていたこともあり、亜熱帯などの各地域の植物を鑑賞することができました。

最後に訪れたのは筑波山でした。ケーブルカーから見る筑波山の流れるような景色はなかなかの情景だったと思います。願うなら紅葉の時期に来てみたいものです。そして展望デッキから見る眺望はまた格別なものでした。我々の住む宇都宮市もここから眺めることができるらしいです。留学生たちは、思い思いの写真を、その眺望を背景にして撮っていました。

一個人として私なりに今回の件で日本で学ぼうとしている学生のために何かできる事はないかと模索するモチベーションにつながったと思います。実行委員としては来年もつつがなく工場見学を執り行える状況であって欲しいものです。



雪印工場見学



筑波実験植物園



筑波山の神社でお参り

## 世界の絵本を楽しもう！

実行委員長 阿部 早苗

2023年11月26日（日）、東図書館集會室にて「世界の絵本を楽しもう！」を開催しました。今年度は新型コロナウイルスが5類に移行となり、4年ぶりに子どもたちと近い距離での読み聞かせが可能となりました。

今年はブラジル・台湾・イギリスの3か国を紹介し、カラフルな民族衣装や、各国の絵本の面白さ、日本語とのオノマトペの違い、そしてクイズと、子どもや大人も楽しそうに参加してくださいました。

読み聞かせ後、各国紹介の展示ブースには、たくさんのお客様が集まり、興味深そうに眺めていらっしゃいました。アンケートには「もっとネイティブの方と交流したい」という意見も見られましたので、来年度はコロナ以前に行っていたゲームなどのプログラムも入れたいと思います。

ボランティアの皆様、スタッフの皆様、大変お疲れさまでした。来年度も楽しくイベントができますよう、引き続きよろしく願いいたします。



## 外国人支援者ネットワーク

UCIA 職員 石川 アンナ

2023年9月9日（土）に第3回外国人支援者ネットワーク会議を、総合コミュニティセンターで開催しました。今回は宇都宮市保健所の亀田さんと齋藤さんに「結核について」お話をいただきました。



宇都宮市では結核の患者数の約11%が外国籍の方で、入国して2年以内に発症する人が多いそうです。治療費などを心配して絶望感を感じますが、薬治療から入院治療（2～3カ月）、治療費は95%、入院は100%国負担であることを丁寧に説明してくれました。

保健所の支援として、患者に結核について正しい知識を教えたり、治療をサポートしたり、患者の周りの人たちへの理解や結核から守るサポートを無料で行っていきます。

支援者からは、自分が支援している人が結核であることや、相談先、感染方法、検査などについて、たくさんの質問がありました。



情報交換会では「職場に外国の人が多いため、この事業に興味を持った」、「病気になっても病院に行かず、母国の薬を飲んでいる人が多い」、「地域の方にベトナムやアジアの文化を紹介したい」、「いろいろな生活情報を SNS や Facebook で周知している」等の報告がありました。

交流会ではネパール、ペルー、ブラジルのおやつや中国茶道をいただきながら、参加者はリラックスした雰囲気楽しく「つながり」を深めました。

### 七五三のお祝いをしましょう！ ～外国人支援者ネットワークと日本文化委員会の共同開催～

2023年11月3日（金）に外国のお子さんとその家族に七五三を体験していただき、3名のベトナム人の参加者に感想をいただきました。

#### 【ゲン トウイ】

子どもと着物を着る体験にワクワクしました。着付けの先生方は細やかなお気遣いをしながら、私たち外国人に着付けをしてくださり本当に感動しました。二荒山神社で素敵な写真を撮っていただきました。

最後の片付けも先生方は一つ一つ丁寧にやってくれました。宇都宮市国際交流協会のおかげで良い思い出ができました。皆様、本当にありがとうございました。

#### 【ゲン ゴック クオン】

七五三を祝いイベントで着物を着せてもらい、プレゼントもいただき、大人も子どもも髪をセットしてくれたり、とても有意義でユニークな体験でした。ありがとうございました。

#### 【ハ ティ フォン】

子どものときに映画で見た日本の着物を着ることができ、とても嬉しかったです。着物はおそらく世界で最も繊細で豪華な伝統衣装だと思います。

草履を履いて優雅に歩いたとき“ママかわいい”と子どもに言われて感動しました。

ありがとうございました。人生で忘れられない経験でした。



宇都宮市に住む国籍別外国人人口

令和5年12月末日現在

国名	2023年(令和5年)	
	人口	(%)
総数	10,797	100.0
中国	2,510	23.2
ベトナム	1,646	15.2
韓国	862	8.0
フィリピン	859	8.0
タイ	709	6.6
ネパール	703	6.5
台湾	527	4.9

インドネシア	431	4.0
ブラジル	405	3.8
スリランカ	385	3.6
インド	309	2.9
米国	237	2.2
ペルー	203	1.9
ミャンマー	140	1.3
マレーシア	103	1.0
モンゴル	98	0.9
バングラデシュ	97	0.9

パキスタン	88	0.8
英国	47	0.4
カンボジア	44	0.4
朝鮮	42	0.4
イラン	38	0.4
カナダ	29	0.3
ロシア	21	0.2
その他	264	2.4
外国人割合(%)	2.1	—

ウクライナ人道危機救援金のご報告



当協会では、国際協力活動の一環として、ウクライナ人道危機救援金を受け付けし、集まった救援金は、日本赤十字社に振り込みました。多くの皆様のご協力、誠にありがとうございました。

受付・振込金額：¥256,241円(3回計)

(2022年6月、2023年6月、2024年3月)

2023年トルコ・シリア地震救援金のご報告



当協会では、国際協力活動の一環として、トルコ・シリア地震救援金を受け付けし、集まった救援金は、日本赤十字社に振り込みました。多くの皆様のご協力、誠にありがとうございました。

受付・振込金額：¥12,371円(2023年5月)

研修会・講演会等の『貸ホール・会議室』!  
祝賀会・懇親会等の『ご宴会・Party』!  
合宿・ビジネス・旅行等の『ご宿泊』!



お客様のご利用を一同お待ちしております!

コンセーレ

〒320-0066 栃木県宇都宮市駒生1丁目1番6号  
財団法人栃木県青年会館  
TEL.028(624)1417(代) FAX.028(624)1843  
http://www2.ocn.ne.jp/~concere/  
E-mail:concere@olive.ocn.ne.jp

○○ 広告募集について ○○

UCIAでは、定期的に会報誌を発行しています。広告掲載をご希望の方はUCIAへお問い合わせください。

- ◆ 費用 5,000円/回
- ◆ サイズ 6cm×8.5cm

ホームページでも、広告バナーを募集しております。詳細は、広告バナーページ(<https://www.ucia.or.jp/advertisement.html>)をご覧ください。

- ◆ 費用 3,000円/月

※ 3か月から掲載可能です。

2024年3月20日 第70号  
編集・発行 NPO法人宇都宮市国際交流協会  
〒320-0026 宇都宮市馬場通り4丁目1番1号  
うつのみや表参道スクエア5階  
国際交流プラザ内  
Tel: 028(616)1870 Fax: 028(616)1871  
受付時間: 10:00~20:00  
E-mail: [ucia@ucia.or.jp](mailto:ucia@ucia.or.jp)  
URL: <https://www.ucia.or.jp/>

UCIA会員募集

会員になりますと、以下の特典があります。

様々な国際交流のボランティアに参加できます。

講座の受講料が割引になります(一部の講座を除く)。

定期的に情報誌をお送りします。